

目次

◆巻頭言 地球環境問題とむらづくり中 道 宏 / 1

あらとぎわ
荒砥沢ダムの施工河 野 俊 正 / 3

急こう配シールドの施工中 島 元 正 男 / 10
——特殊運搬車の開発大 石 益 平 / 10
.....大 荒 牧 建 藏

トンネル断面自動立体測定システム岡 田 番 豊 / 15
.....所 沢 村 忠 雄

◆随 想
自然を理解し、建設技術を積極的に活用しよう堀 和 夫 / 24

◆昭和 63 年度官公庁・建設業界で採用した新機種
建設業界小 室 一 夫 / 26

◆青年海外協力隊・隊員レポート
ニジュールからの便り満 留 典 理 / 55

◆JCMA 第 38 回海外建設機械化視察団報告
ハノーバメッセ、ミュンヘン・パウマおよび / 56
チューリッヒ・Sバーン建設工事

グラビヤ—— JCMA 第 38 回海外建設機械化視察団
ハノーバメッセ '89 ほか

第 40 回通常総会開催 / 61

創立 40 周年記念式典、記念講演会、 / 73
記念祝賀パーティの開催

カラーグラビヤ——創立 40 周年記念行事

◆新工法紹介
TSL 工法/NATM・CERS システム /調 査 部 会 / 77
ECL 工法/NSS 工法

◆新機種ニュース調 査 部 会 / 81

◆文献調査
昼夜を通じて稼働する巨大な土石搬送機械/現場文献調査委員会 / 85
における多目的モジュール化の促進/コンクリートパッチングが大事業となる

◆整備技術
整備用機器 (第 4 回)整 備 部 会 / 88
水の電気分解によるガス発生装置の実用

◆統 計
建設工事受注額・建設機械受注額の推移調 査 部 会 / 92

行事一覧 / 93

編集後記(林 田・森 谷) / 96

◀表紙写真説明▶

7035 BIO-MATIC

クローラクレーン

株式会社 神戸製鋼所

汎用クローラクレーンの主たる用途であるパイプ作業やクラムシエル作業などの土木工事では、単に頑丈であるばかりでなく、荷重の変化を手に感じとれる機械が求められている。

本機は、メカトロ技術によって荷重の変化を運転者の手に伝えることができる、人間の神経組織にも似た画期的な触覚機能“反力感知システム”(BIO-MATIC SYSTEM)を世界で初めて備えた油圧式のクローラクレーンである。

◀主な仕様▶

最大つり上げ能力35 t×3.7 m
最大ブーム長さ33.53+12.19 m
主巻上げロープ速度70/35/min
主巻下げロープ速度70/35 m/min
旋回速度3.7 rpm
走行速度1.6 km/hr
全装備重量38 t
エンジン出力155 PS/rpm